



# メロン編

病害虫注意報 2023年5月号



※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

## 交配前おすすめローテーション

気温が高くなり天窓の開閉により害虫の飛び込みが増加しやすいです。曇雨天が続くとつる枯病も発生しやすいので早めの防除を行いましょう！

時期	RAC	対象病害虫	薬剤名	希釈倍数	使用時期	回数	影響日数 ミツバチ
①	2	つる枯病・菌核病	予 ロブラール水和剤	1,000倍	前日	4回	1日
	29	アブラムシ類	ウララDF	2,000~ 4,000倍	前日	2回	0日
②	11	つる枯病・うどんこ病 べと病	予・治 アミスター20フロアブル	2,000倍	前日	4回	0日
	4A	アブラムシ類	モスピラン顆粒水溶剤	8,000倍	3日前	3回	1日
③	M07	つる枯病・菌核病・うどんこ病	予 ベルクートフロアブル	1,000倍	前日	5回	0日
	-	アブラムシ類・コナジラミ類 ハダニ類・うどんこ病	フーモン※	1,000倍	前日	-	0日
④	4,M05	つる枯病・うどんこ病	予・治 フオリオゴールド	800倍	3日前	3回	-
	23	アブラムシ類・コナジラミ類 アザミヤカ類・ハダニ類	モベントフロアブル	2,000倍	前日	3回	1日

※野菜類登録

## つる枯病にご注意ください！



病原菌：Didymella bryoniae  
 発病適温：22～24℃  
 伝染：種子、被害残渣  
 症状：▶ 灰緑色のちに黄褐色病斑  
 ▶ 地際の茎に発生しやすい

### 対策

- 発病株は適切に圃場外に除去
- 多湿条件下で発生しやすい  
→ 暖房機の使用など環境制御
- 予防的な薬剤散布

写真はキュウリつる枯病

もしも発生してしまったら  
塗布剤が効果的です！

### トップジンMペースト

原液を塗布

(発病初期/収穫21日前/1回)



### ポリオキシシン

AL水溶剤

10～50倍液を塗布  
(収穫7日前/1回/1/3日)



※散布と合わせて5回以内